

ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」
 「土と人情」に囲まれた。ナナミ
 ちゃんの「私、土の子」奮闘記

狭いながら
 も暖ったカー
 戸建、モフモ
 フのニャンコ
 グッズ購入
 11.24撮影



1 保存豆の収穫最盛期



11.29←丹波黒豆の収穫
 ↑出来良く煮豆や味噌作り



↑豆サヤを外縁側で乾燥中

乾燥した
 保存豆は一
 年を通じ食
 べ重宝しま
 す。味噌作
 りや甘煮ア
 ンにして和
 菓子作り、
 水煮でサラダに、炊込みご飯で豆
 を丸ごと食べることが出来、乾燥
 豆はわが家の貴重な備蓄食材。



←11.28 カカが夜鍋
 仕事で丹波黒豆の選
 別、今年は出来が良い



↑11.26パング豆の
 選別、マズマズの出来
 で水煮や和菓子作り



←12.053曙大
 豆の収穫始ま
 る、甲斐駒ヶ岳
 などの山頂は雪
 雲におおわれ、
 日没後は急に寒
 くなる。大豆畝
 の根元の落葉や
 枯れ葉をかき集
 め、空き袋へ詰め込み豆サヤをむしり
 取りバケツへ、収穫作業はまだ続く。

2 「ナナミちゃんのお宿」は？



↑いただいた手作りサンタなどのクリスマ
 ス飾りやツリーの拭いで、ささやかです
 が、お宿もクリスマスの準備が出来ました

↓作家に特注イヌのサン
 タもいただいた!! →以前
 購入した現代美術家 杉本
 流さんの「雪の正体」



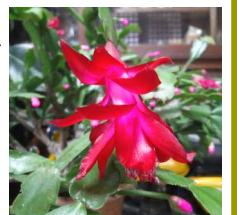
子供たちが育ってからは
 クリスマスに無縁でした
 が、ナナミちゃんのお宿に
 もクリスマス飾りが「手作
 りサンタさん貸してくださ
 い」とカカが頼んだら、わ
 ざわざ届けてくれ「プレゼ
 ント」この方がサンタさん？

目次

- 1 保存豆の収穫最盛期 /
- 2 「ナナミちゃんのお宿」は? /
- 3 大根仕事始まる 2
- 4 0M市川三郷の家 見学会 2
- 5 十二月のお味 2
- ナナミちゃんの農事通信 3
- 4号の復刻版(300号記念) 4

ハイライト

大雪・次候12月12～
 16日「熊糞穴 くま あなに
 こもる」クマが穴に入り冬
 籠りする頃という意味。冬
 眠とは異なり、体温は低下
 せず、身体の機能もかなり
 維持されるという。日本に
 は2種類のクマがいる。北
 海道のヒグマと本州、四
 国、九州に生息するツキノ
 ワグマである。ゆえに歴史
 上、クマの名で登場するも
 のはたいてい後者をさす、
 肉食性の強いヒグマに対
 し、ツキノワグマ
 は基本



12.11 玄関土間でシヤ
 コバサボテンの花咲く

的に植
 物性
 で、動物性のモノを食べる
 場合も、アリ、ハチ、カニ
 などの小動物に限られる。
 近年まで人を襲うことなど
 めったになかった。明野
 でもクマの出没情報が防災
 無線で放送された、クマで
 はなく「ツキノワグマが出
 ました」と言われると急に
 現実味をおびる。

なぜ山梨の明野町で野菜
 作り? 「ナナミちゃんの農
 事通信4号」で書いていま
 す。今から21年ほど前
 のお話し、お読みください。

3 大根仕事始まる



11.30←←練馬大根の収穫始まる ←↑深く伸びてスコップで掘って抜く。→紅葉のコナラの下に抜いた練馬大根を集め選別。

寒くなり霜で真っ白になる畑、沢庵漬用の練馬大根に煮物漬物なんでもヨシの青首大根の収穫を始めた。収穫の三日間は風も吹かず穏やかで、大



11.30↑夕方、沢庵用の干し大根に毛布をかけて保温、凍ると沢庵の食感が悪くなる

根の水洗いもでき、雨も降らずに干し上がり、漬けることが出来た。漬物作りは12月の大イベント、風強く寒い冬は野菜も育たないので、大根は貴重な食材。長期予報では三月ごろに「大雪も」と聞き、積雪1m超えを思い出し身ぶるいが。

↑冬越し人参に落葉をかけ大根の葉をかぶせ防寒対策

↑お宿の外流して大根を洗い、トトは隣で葉を束ねて干し場へ。



片手で抜ける



←練馬大根は抜き終わり、↑12.01青首大根を抜く。



←カ力は青首大根の選別、沢庵用に保存用と切干し用などに。トトは保存用を新聞紙で包み空袋へ。→切り落とした大根葉の芯をキレイにし、冷蔵保存をする。



5 十二月のお味



↑大根をサイコロ状に切り塩漬けに、重石をのせて水分を抜いて歯応え良く。



↑塩漬けて歯応え良く仕上がった大根に、キムチタレに色々混ぜ合わせ、食卓の常備菜に旨いです。

大根収穫の月は、漬物などの保存食や副菜にオカズを作ります。柔らかな煮大根の旨い時期、薪ストーブの上でコトコトが冬のわが家の定番。これからは沢庵漬や曙大豆の選別など、暮れの畑仕事はマダマダ忙しい。

↓大根葉の芯の柔らかな部分を茹で、水気をしぼり竹輪と炒め煮に、葉の茎が噛み応えあり。



4 OM市川三郷の家 完成見学会へ



↑見学記念の大塚人参を持つ

12月2~3日に山口工務店の完成見学会が催され、2日に参加した。随所に山口工務店らしさが光り、暮らしやすく美しい仕上がりに、明るい室内は楽しそう。



△リビングからの三角形の吹き抜けは、サッシ側にキャットウォーク通路、2階階段側は造り付の本棚とテーブルを配置し通路に余裕をもたせてある。機能的な美しいデザインでした。



全開口サッシを通して日が差し込む明るいリビングは、薪ストーブのある土間とつながり、家族の楽しい声が聞える?

→新登場!! 木製のOM吹き出し口は、床材とバストマッチして。

